

最高のパフォーマンスに感動して終える

十月二七日、消防団畑野分団が令和になって最初の優良消防分団として、亀岡市長表彰（優秀表彰まとい）調査を受賞しました。

五月の訓練開始から、消防団員としての強い誇りと決意を持って、六十回を超える訓練でキレと磨きをかけて迎えた本調査でありましたが、その間にも、火災出動や気象警報が出て警戒待機願うなど、本来の消防団活動に加えての厳しい訓練でありましただけに、色んな面で負担や苦勞を伴ったものと思いますが、そうしたことをも全く感じさせない、実働団員が二三名という最も小さな消防団にあっても、団員一人ひとりがキラリと光る「ワンチーム」となっている最高のパフォーマンスでした。

昨年、本町を襲った相次ぐ豪雨災害に不安を感じているときに、団員の規律ある勇姿を見て、畑野町には強い消防団があることの「誇り」と「安心」というものをあらためて感じさせられました。また、自主防災会の実践訓練にあっても、気迫のこもった行動で、頼もしく感じました。本当にご苦勞さまでした。

消防団と自主防災会、町民が一つになって迎えた調査で、我々の防火・防災に対する強い願いと気合いが、審査をいただいた調査官にも届いたよう、調査官の講評で『極めて優秀』との最高の称賛をいただきました。

調査官から高い評価をいただいたことを大きな喜びとしながらも、この表彰調査を励みにして、さらに住民一人ひとりが防火・防災の意識を高めて、お互いに支え合えるまち、住民の絆を深めていくことを改めて決意いたしました。

本調査は、消防団調査ではありませんでしたが、多くの皆さんの激励と支え、協力があつて成し得たものであり、感謝申し上げます。
本当にありがとうございます。

なお、この表彰式は、来年一月十二日（日）に開催される「亀岡市消防出初式」で行われ、その後の市中パレードで、広く市民に披露されることとなっています。



(感動を与えた各種訓練)

消防団員を募集しています

仕事を持ちながら「自分たちのまちは自分たちで守る！」という郷土愛精神のもとに、火災や台風などの災害発生時に、消防署と協力して消防活動、防災活動を行うのが消防団です。

昨夏の豪雨や台風の際も、消防団員が警戒に回って住民の避難誘導を願うとともに、倒木の除去や土のう積みによる浸水阻止を実行願って災害の拡大防止に働いていただきました。

しかし、団員定数が三十名の畑野分団ですが、実働の団員は二十三人となっており、消防団員の確保が喫緊の大きな課題となっています。

近年、各地で発生している大規模災害に加えて大規模地震の発生も懸念される中、消防団への期待は高まっており、より多くの人の力が必要となっています。

地域の安心、安全を守る消防団活動に皆さんの力を貸してください。消防団員になって愛する畑野町の住民を守ってください。
詳しくは自治会までお問い合わせください。



(気迫のこもった実践訓練)